

2026年5月18日  
クルーズ株式会社

クルーズ、既存事業の急成長により-10億超の赤字から一転黒字化達成。  
今期スタートした新規事業の大幅貢献により、業績予想は営業利益6億円。



クルーズ株式会社(本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：小淵 宏二、証券コード：2138、以下 当社)は、2026年5月13日、2026年3月期 通期決算を発表しました。2026年3月期通期決算において、既存事業の急成長により営業損益の黒字化を実現し、完全復活を遂げたことをお知らせいたします。これに伴い、当社は新たな成長戦略として「ホテルコンバージョン事業」を主力事業に据え、IT実績とAI技術を駆使して国家課題の解決に挑む「第四創業」をスタートいたします。今回、発表しました決算説明資料や説明会動画につきましては[決算説明資料](#)よりご参照ください。

## 2026年3月期 通期業績サマリー

## エグゼクティブサマリー (2026年3月期 通期)

既存事業(SES(エンジニア派遣)事業や介護派遣事業)急成長：  
4Q売上高は**2,403百万円(前年同Q比160.7%)を達成**

ITアウトソーシング事業目標超過：  
通期売上高7,713百万円(**目標達成率113.4%**)と**大幅達成**

通期営業利益の黒字転換：  
23百万円を達成。**完全な黒字化を実現**

## ■ 既存事業の躍進による「完全復活の証明」

2026年3月期通期決算において、当社は前年度の営業赤字から脱却し、完全な営業黒字化を達成いたしました。その牽引役となったのは、SES(エンジニア派遣)事業および介護派遣事業を中心としたITアウトソーシング事業です。同事業は開始以来、右肩上がりの成長を継続しており、第4四半期の売上高は前年同期比160.7パーセントとなる約24億円を達成。通期売上高は約77億円に達し、中期経営計画の目標値を113.4パーセント上回る結果となりました。これにより、赤字の懸念を払拭した強固な事業ポートフォリオが完成し、次なる成長への準備が整いました。



■ 第四創業の幕開け：ホテルコンバージョン事業への転換

当社は、これまで培ってきた 25 年間にわたる IT 実績と AI 技術を、日本が直面する最大の国家課題の一つである「宿泊インフラ不足」の解決に投じます。政府が掲げる 2030 年までの訪日外国人客数 6,000 万人という目標に対し、建築費の高騰や新築開発の停滞が深刻なボトルネックとなっています。

当社はこの課題に対し、既存のビルを高付加価値なホテルへと最速で生まれ変わらせる「ホテルコンバージョン事業」を推進します。都心の小中規模ビルを取得し、平均 90 日間という圧倒的なスピードでリノベーションを行うことで、資産価値を最大化させます。1 棟あたり約 5 億円程度の営業利益を見込めるこのモデルを、今後のグループ全体の成長エンジンとして位置づけます。

詳細については、「[事業説明資料](#)」よりご参照ください。

2027 年 3 月期 通期業績予想

2027年3月期 通期業績予想(連結ベース)

売上

**18,000** 百万円  
(前期比 **52.3%** 増)

営業利益

**608** 百万円  
(前期比 **2,490.4%** 増)

通期売上100億円超えの現状規模感においても、グループ連結で売上は前期比52.3%増、営業利益は2,490.4%増と、驚異的に成長予定

■ 2027年3月期 通期業績予想と今後の展望：観光立国の一翼を担う存在へ

今期業績予想では、連結売上高 180 億円（前期比 150%）、営業利益約 6 億円を見込んでおり、その利益の約 9 割以上をホテルコンバージョン事業が創出する計画です。『国土の真価を証明し、世界に誇る観光立国へ』というビジョンのもと、当社は宿泊インフラ不足という国家課題を最大の成長機会に変えるためホテルコンバージョン事業を推進し、日本が世界に誇る四季折々の自然、独自の食文化、そして細やかな「おもてなし」。これらは我が国が世界に誇る、強みと最大の資産です。このかけがえのない観光資源の真価を最大限に引き出すため、当社は IT 事業で培った高速 PDCA と AI 技術を駆使し、日本の「未来」を創る宿泊体験を世界へ発信してまいります。都心のみならず全国へと展開を広げ、観光立国日本の一翼を担う存在として、圧倒的な事業成長と企業価値の向上を実現してまいります。

■2026年3月期（第25期）通期 決算説明資料について

詳細は下記の開示資料をご参照ください。

[2026年3月期（第25期）通期 決算説明資料](#)

[2026年3月期（第25期）通期 決算データ BOOK](#)

[2026年3月期（第25期）通期 事業説明資料](#)

[2026年3月期（第25期）通期 決算説明動画](#)

クルーズ株式会社について

『国土の真価を証明し、世界に誇る観光立国へ』をビジョンに、都心のビル資産を、世界をもてなす最高の宿泊拠点へ。私たちは不動産の真価を再発見し、圧倒的な価値を持つホテルへと進化させる、観光立国・ニッポンの一翼を担うべく挑戦する企業です。

<https://crooz.co.jp>

【本リリースに関するお問い合わせ】

クルーズ株式会社 広報担当：諸戸、松岡

Email：[crooz\\_pr@crooz.co.jp](mailto:crooz_pr@crooz.co.jp)



【IT実績とAIで、国家課題を攻略する】

社名：クルーズ株式会社

所在地：東京都渋谷区恵比寿4丁目3-14 恵比寿SSビル

設立：2001年5月24日

資本金：4億6,016万円（2026年3月末）

事業内容：純粋持株会社として当社グループの経営戦略の立案、及び子会社への投資、経営目標の立案・実行の支援